

霞沢砂防ダムについての回答に対する再確認質問書（公開）

2009年10月15日

松本砂防事務所長 神野忠広 様

2009年8月21日に松本砂防事務所にて霞沢砂防ダムに関しての説明を受けました。その折、いくつかの質問と資料開示をお願いしました。その後9月4日と9月9日に以下のような回答をいただきました。

その後の私たちの調査にて疑義が生じたので、再度確認の質問をいたします。誠意ある回答をお願いします。なお回答結果は公開したいと思っておりますので申し添えます。

■回答1. 湛水予想区域図の提示について

回答：「公表されている資料でないことや個人情報を含むので、申し訳ありませんが、お渡しすることは出来ません。」

そこで松本市に沢渡地区のハザードマップの件を聞いてみました。ハザードマップはまだできておらず、2011年に発行する予定と説明を受けました。しかし2007年発行の防災マップでは、個人住宅、公の施設などがおおよそ分るよう明記されていました。2011年発行予定のハザードマップでは、個人住宅、公の施設など全ての部分をもっとはっきり分るようなものにするという説明を受けました。

■質問1

地方行政にハザードマップ作りを指導してきた国土交通省が、災害防止のためのハザードマップを公表できない理由を明確にされたい。

公表されないハザードマップは、誰のため、何のために作るのでしょうか？私たちは、これらの危険箇所の情報が示されることで、災害にあわない、災害を少なくすることにつながるシステムと考えています。国土交通省および貴所の見解を分りやすく説明されたい。

■回答2 沢環境調査の結果報告書の提示について。

回答：「県の指導があり、申し訳ありませんがお渡しすることは出来ません。」

私たちはその後、県の環境保護課と砂防課にそのことの確認をしたところ「そのような事実はない」と回答を受けました。

■質問2

いずれかが虚偽の回答だと思えます。真偽を明確に説明願います。

なお、調査依頼者、調査年月日、内容、方法、調査員など一般的事項を同時に明記願います。

■回答3 建設根拠のための各数値の開示について

回答：「まだ上部機関より回答が届いておりません。申し訳ありませんが、いましばらく時間をいただきたくお願いいたします。」

■質問3

霞沢砂防ダム建設計画年次、決定時限、採用基礎資料（雨量、土砂流出などの算出過程詳細）など開示の是非と理由を示して下さい。なお、どの段階で止まっているのか説明されたい。

回答は書面にて10月末日までに下記をお願いいたします。

水と緑の会 会長 常田長時
溪流保護ネットワーク・砂防ダムを考える 代表 田口康夫